

○主な重点配分事項

配分額 (対前年度倍率)

1. 個性と工夫に満ちた魅力ある都市と地方

①防災・減災等による安全安心の確保

- (例)・緊急に対応すべき水害・土砂災害・高潮対策等の推進 10,731億円(1.03倍)
- ・東海・東南海・南海地震等大規模地震防災対策の推進 2,078億円(1.06倍)
- ・踏切対策スピードアップ 2,804億円(1.04倍)

②魅力ある都市・地域づくり、居住環境の整備

- (例)・まちづくり支援措置充実等による地域再生・都市再生の推進 8,745億円(1.15倍)
- ・安心して住み続けられる住宅の確保 3,256億円(21.98倍)

③国際競争力の向上

- (例)・三大都市圏環状道路の整備 2,967億円(1.23倍)
- ・大都市圏拠点空港の整備 1,795億円(2.13倍)

2. 公平で安心な高齢化社会・少子化対策

- (例)・ユニバーサルデザインの考え方も踏まえたバリアフリー化の推進 6,097億円(0.97倍)
- ・高齢者等災害弱者対策の推進 272億円(1.01倍)

3. 循環型社会の構築・地球環境問題への対応

- (例)・沿道等における大気汚染・騒音対策の推進 1,892億円(1.34倍)
- ・合流式下水道の改善や高度処理の推進による水質保全 2,400億円(0.98倍)

4. 人間力の向上・発揮－教育・文化、科学技術、I T

- (例)・I T等新技術の活用等による交通関連分野の高度化 554億円(1.06倍)